

新春特集

挑戦する 子供たち

2014

それぞれの夢に向かって

真剣に打ち込む子供たち。

日々の努力の積み重ねが

やがて大きな力となることを

輝く笑顔が

教えてくれます。

短歌



新しいページと
ここに生み出すよ
靴音高く
踏み鳴らし夏
山本麻依子作

新しい話題は
まるでないけどさ
あなたの好み
さきつづけるよ
渡邊暉生作

新しい季節が
芽吹く一瞬と
君と一緒に
数えていたい
野崎花純作

ありのままの自分を、 短歌で表現

全国高校生短歌大会(短歌甲子園)で優勝

旭川商業高校 文芸部

平成25年8月の全国高校生短歌大会で全国から出場した36校と競い、初優勝。左から山本麻依子さん、渡邊暉生さん、野崎花純さんがチームで出場



石 川啄木ゆかりの盛岡市にある会場。決勝戦の最後、渡邊さんの歌がスクリーンに映し出された。相手は短歌の名門、秋田高校。この時点では1対1の同点。最後の1首で勝敗が決まる。ステージ上の3人が極度の緊張に包まれる中、赤いランプがつき旭川商業高校の優勝が決定。満員の会場がどよめいた。

「先輩たちが進出したベスト8までは進みたい」と臨んだ今回、一戦一戦順調に勝ち進み、気が付くと決勝戦。「今の自分を、ありのままに表現しよう」との思いが優勝へと導いた。

3年生の渡邊さんと山本さんは「卒業後も短歌を続ける」ときっぱり。シード権を獲得した同校は、2年生の野崎さんを含めた新チームで今年も出場する。